

事業の経緯・概要

令和7年12月17日

1. 事業背景

- 令和3年（2021年）12月に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」（以下、「重点計画」）が閣議決定された。
- そのなかで、データ連携のためのプラットフォームを令和7年（2025年）までに整備することが目標とされ、防災分野もデータ連携のためのプラットフォームを整備する重点分野の一つに指定された。
- 「重点計画」は、毎年改定されており、最新の令和7年（2025年）6月の「重点計画」には下記のとおり記載されている。

「重点計画」（抜粋）

2024年4月に運用を開始した新総合防災情報システム（SOBO-WEB）を中核として、各防災情報関係システムのデータを自動連携等で集約し、災害対応機関等で共有する防災デジタルプラットフォームを2025年12月までに構築する。また、同システムについて、連携先や利用者の更なる拡大を図るとともに、意思決定や業務進行の支援など更なる機能強化、防災IoTシステムにおけるリアルタイムの映像共有の実装等を進める。AIや将来予測技術等の研究開発を後押しし、新総合防災情報システム（SOBO-WEB）との連携等を検討する。

また、災害情報の集約・地図化・共有を支援する災害時情報集約支援チーム（ISUT）について、南海トラフ地震等大規模災害にも対応できるよう更なる体制強化に取り組み、新総合防災情報システム（SOBO-WEB）と国民向けのデータ連携基盤やLアラートとの連携など、防災分野のデータ流通促進に向けた取組を行う。併せて、システム活用を前提とした的確な災害応急対応を行うための、実践的な訓練（机上演習（TTX）等）を普及啓発する。

2. 事業の経緯（1/2） -令和3～5年度事業の概観-

令和6年度第1回WG検討会で提示（一部修正）

- 令和3年度より、防災分野のデータ流通促進のための検討を継続して実施している。
- 令和5年度までに、防災分野全体の検討とともに、先行して具体的に、災害対応機関間（国、地方公共団体、指定公共機関）でのデータ流通の中核となる新総合防災情報システムの基本構想、当該システムで共有を目指す情報や業務改善、データ共有等のためのルールなどの検討を行ってきた。

検討事項の概観図

災害対応機関間のデータ流通促進

令和3年度

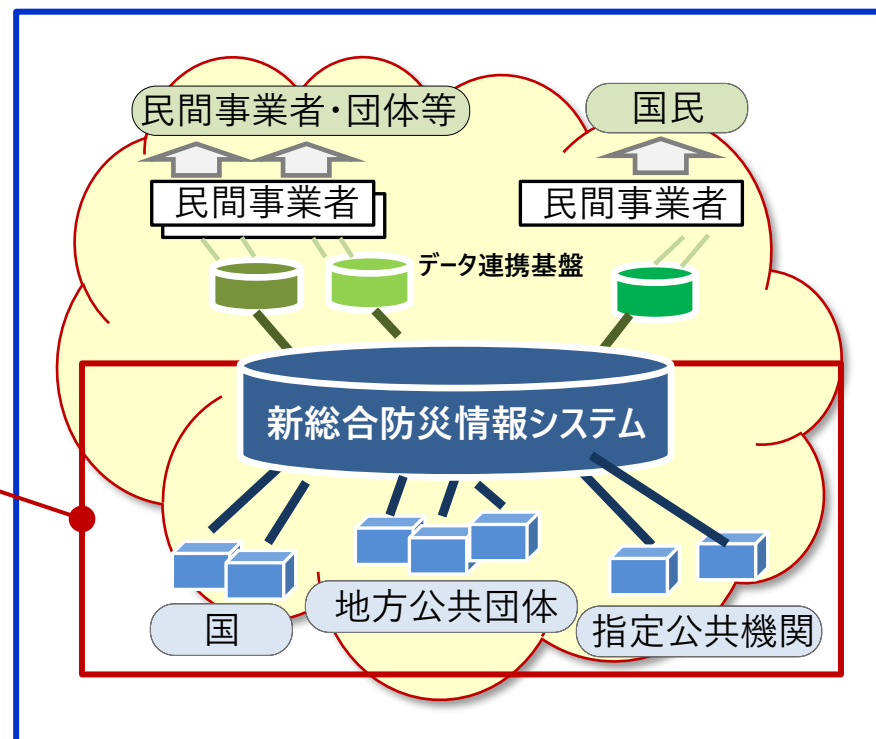
- ✓ 新総合防災情報システムの基本構想を検討整理

令和4年度

- ✓ 新総合防災情報システムを用いて共有を目指す特に重要な災害情報を、「災害対応基本共有情報（EEI）第1版」として整理

令和5年度

- ✓ 新総合防災情報システムを用いたデータ共有等の具体的なルールとして、利用規約を検討整理



防災分野全体でのデータ流通促進

令和3～5年度

- ✓ 防災分野のデータに関するニーズ分析に基づき、構成するステークホルダーや情報用途等の異なる複数の情報共有グループに分類
- ✓ 他の情報共有グループとの連携に向け、基礎的な機能要件・非機能要件、今後の検討方針を整理

2. 事業の経緯（2/2） -令和6年度事業の概観-

- 令和6年度には、防災分野のうち災害対応機関間のデータ流通促進にむけ、「新総合防災情報システムの活用促進・業務改善にむけた調査」「災害対応基本共有情報（EEI）第1版の更新にむけた調査検討」を行った。
- また、防災分野全体でのデータ流通促進にむけ、新総合防災情報システムと「他の情報共有グループとのデータ連携にむけた基礎検討」を行った。

検討事項の概観図

災害対応機関間のデータ流通促進

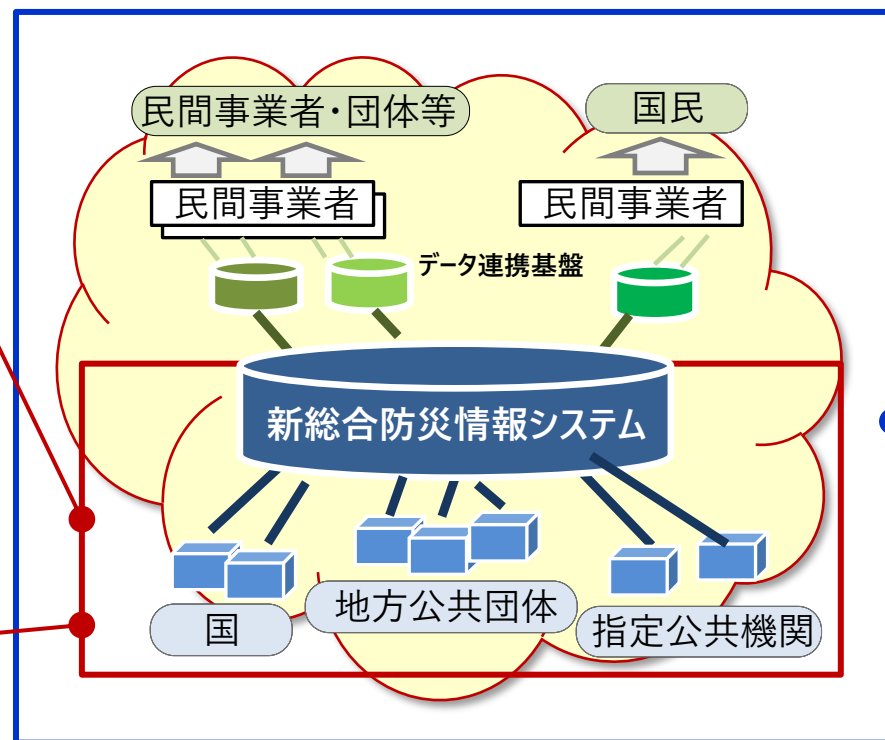
令和6年度

① 新総合防災情報システムの活用促進・業務改善にむけた調査

新総合防災情報システムによるデータ流通促進を通じた、災害対応機関での災害対応業務の改善のため、平時の訓練の高度化等にむけた調査検討を実施

② 災害対応基本共有情報（EEI）第1版の更新にむけた調査検討

災害対応基本共有情報（EEI）第1版で整理した、新総合防災情報システムでの共有を目指す情報項目（例：避難所）について、データ属性（例：施設名、住所等）まで調査検討を実施



防災分野全体でのデータ流通促進

令和6年度

③ 他の情報共有グループとのデータ連携にむけた基礎検討

新総合防災情報システムと、他の情報用途・ステークホルダー等の情報共有グループの情報流通基盤（Lアラート、データ連携基盤等）とのデータ連携の、具体的なルール策定にむけた準備的な検討を実施

3. 今年度の検討内容（予定）

- 昨年度の検討内容を踏まえ、今年度の検討を行う予定である。

令和6年度の検討内容（前頁再掲）

③ 他の情報共有グループとのデータ連携にむけた基礎検討

新総合防災情報システムと、他の情報用途・ステークホルダー等の情報共有グループの情報流通基盤（Lアラート、データ連携基盤等）とのデータ連携の、具体的なルール策定にむけた準備的な検討を実施

① 新総合防災情報システムの活用促進・業務改善にむけた調査

新総合防災情報システムによるデータ流通促進を通じた、災害対応機関での災害対応業務の改善のため、平時の訓練の高度化等にむけた調査検討を実施

都道府県向け訓練構想・訓練シナリオ を作成

② 災害対応基本共有情報（EEI）第1版の更新にむけた調査検討

災害対応基本共有情報（EEI）第1版で整理した、新総合防災情報システムでの共有を目指す情報項目（例：避難所）について、データ属性（例：施設名、住所等）まで調査検討を実施

災害対応基本共有情報（EEI）第1.1版 を作成

今年度の検討内容（予定）

他の情報グループとのデータ連携等にむけた規約等の策定

新総合防災情報システムと、他の情報共有グループの情報流通基盤（オープンデータサイト・Lアラート・デジタル庁データ連携基盤）とのデータ連携にむけたルール策定を実施

指定公共機関等における防災情報システム利用促進に資する平時の訓練等に関する調査検討

新総合防災情報システムによるデータ流通促進を通じた災害対応業務のより一層の改善のため、指定公共機関等における平時の訓練状況の調査・訓練シナリオの概略作成を実施

資料2-1にて詳説

- ・都道府県向けの訓練導入支援
- ・災害対応基本共有情報（EEI）第1.1版を公表（R7.6.10）

